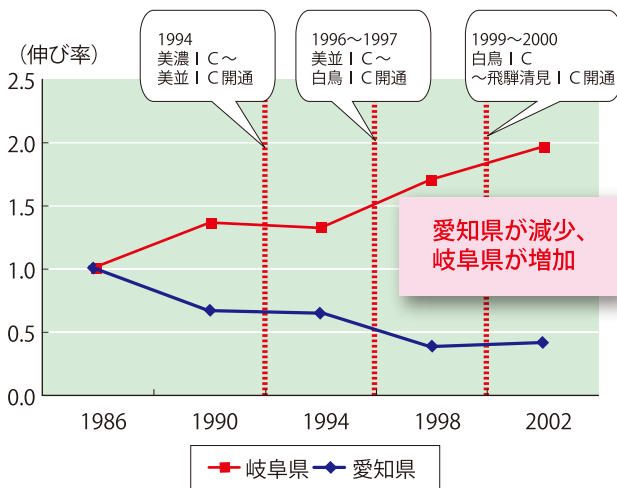


(5) 住民生活の利便性や安全性の向上

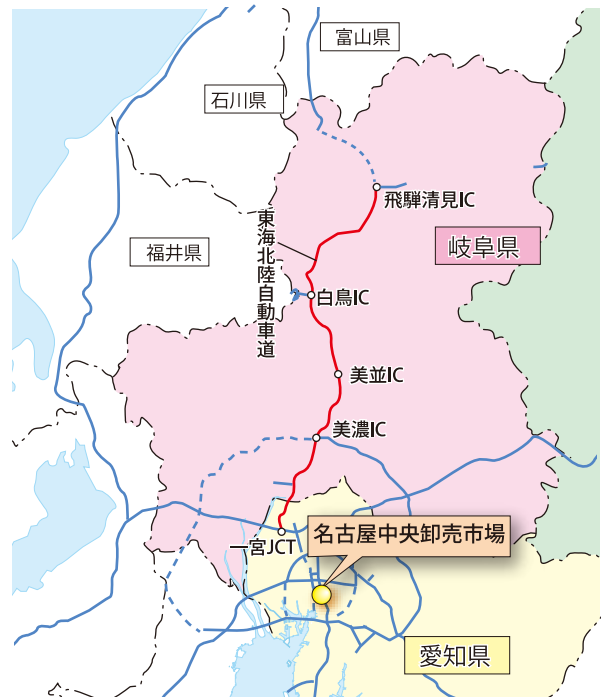
生鮮食料品の入荷エリアの拡大

- 名古屋中央卸売市場における「ほうれんそう」の取扱高を見ると、東海北陸自動車道の延伸とともに、愛知県の入荷量が減少し、岐阜県からの入荷量が増加しています。
- 同様に、まいたけ等が属する「その他のきのこ類」の取扱高を見ると、上信越自動車道の延伸とともに、長野県や新潟県からの入荷量が増加しています。
- 今後は東海北陸自動車道の全線開通により、北陸地方から生鮮水産物などの入荷量も増加することが予測されます。
- このように高速道路の整備は輸送時間を短縮し、新鮮な食材をより遠くから運ぶことを可能にするため、整備に伴って様々な食料品の入荷先が変化しています。

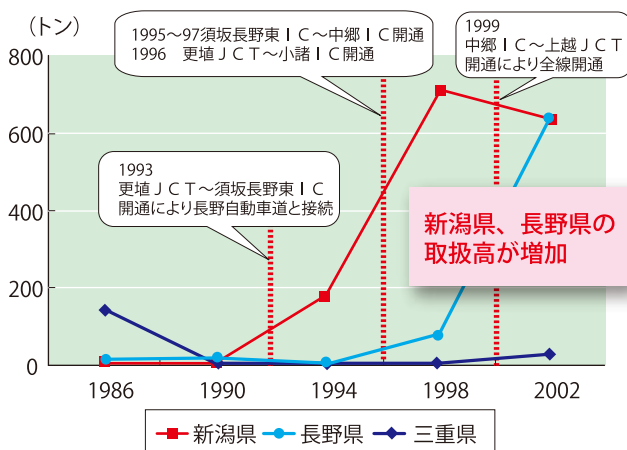
●名古屋中央卸売市場における「ほうれんそう」の主な産地の取扱高の推移（伸び率）と東海北陸道開通時期



注) グラフは1986年を1とした伸び率



●名古屋中央卸売市場における「その他のきのこ類」の主な産地の取扱高の推移と上信越道開通時期



注)「その他のきのこ類」とは、きのこ類のうち、マッシュルーム及びしいたけ以外のものをいう。(例：まいたけ、しめじ、なめこなど)



出典：名古屋市「名古屋中央卸売市場年報」

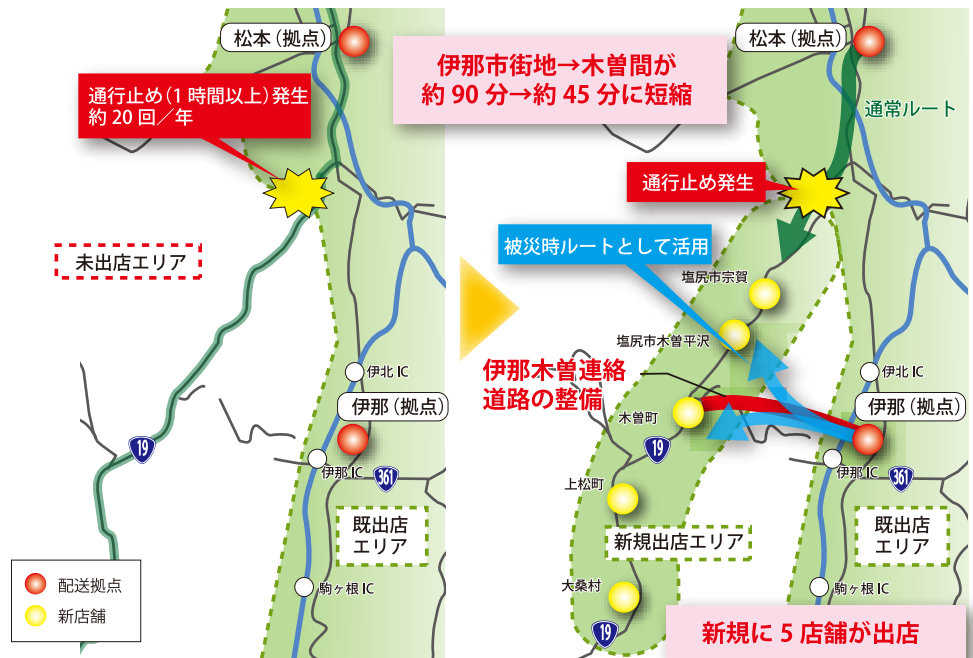
大手コンビニの進出

- 長野県の木曽地域では災害や交通事故により国道 19 号が通行止めになる事があるため、コンビニエンスチェーン店は出店を見合わせていました。
- しかし、2006 年 2 月に伊那市街地と木曽とを 45 分で結ぶ伊那木曽連絡道路が開通し、新たな商品配送ルートが確保されたことから、その後大手コンビニエンスストアが 5 店舗出店しています。

● 伊那木曽連絡道路の位置図



● コンビニの新規出店エリア

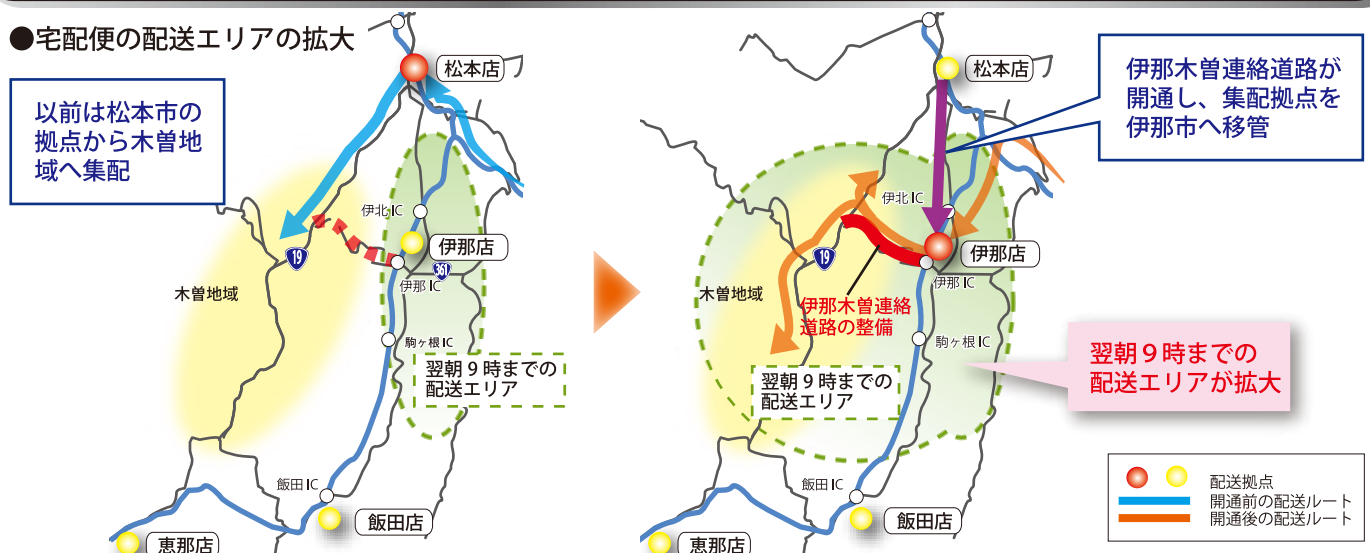


出典：ヒアリングを元に作成

宅配便の配送サービスの充実

- 宅配便配送会社では、伊那木曽連絡道路の開通により、伊那市街地～木曽間が 45 分でアクセス可能になったことから、木曽地域への宅配便の搬送拠点を松本市から伊那市へと移管しました。
- これによって配送時間が 1 時間短縮され、収集時間の延長や集配便数の増加、翌朝配送エリアの拡大等が可能になるなど利便性が向上したことから、利用者が約 2 割増加しました。

● 宅配便の配送エリアの拡大



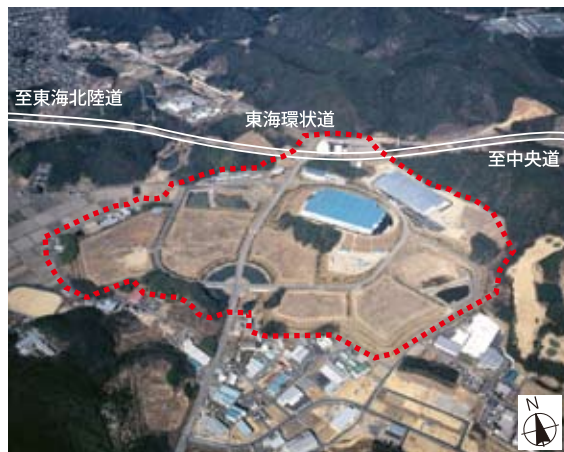
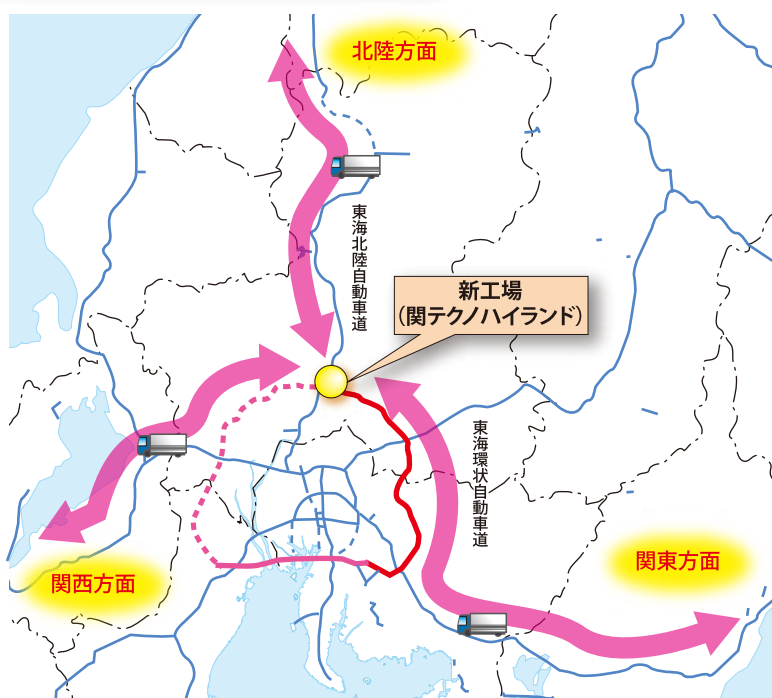
出典：ヒアリングを元に作成

障害者雇用の促進

- 小牧市でOA機器のリサイクルを手がけるN社では、関東・関西方面からの需要の増大に対応し、東海環状自動車道や東海北陸自動車道の結節点に位置する「関テクノハイランド」に2006年11月、障害者が働きやすい作業内容に特化したバリアフリーの新工場を設立しました。
- 高速道路に近接していることから、身体障害者の雇用エリアが拡大し、同工場では、初年度次年度各20名、計40名の障害者雇用を計画しています。

●関テクノハイランド位置図

関東、関西、北陸各方面への
結節点である関市に工場を新設

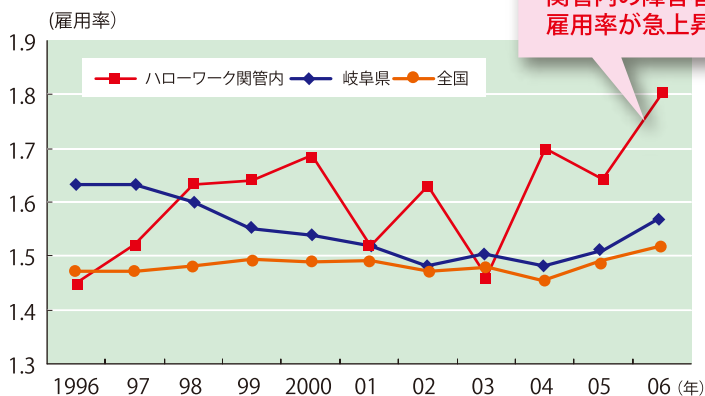


関テクノハイランド 2007年2月撮影



新工場イメージ
出典:N社HP

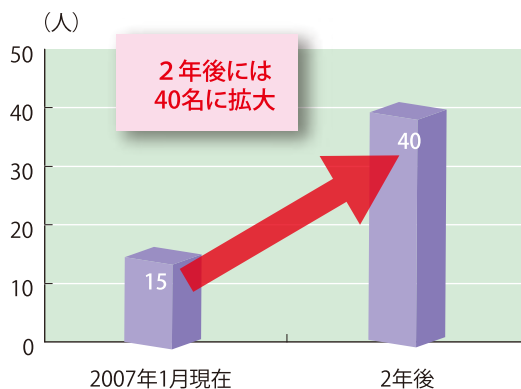
●民間企業における障害者雇用率の推移



障害者雇用率＝企業が雇用する障害者数／企業が雇用する常用労働者数

出典:岐阜労働局資料

●N社の障害者雇用の計画



2007年1月現在

2年後

出典:中部経済新聞(2007.1.29)

医薬品の配送地域拡大

- ガンなどの検査に用いられるPET検査薬は製造後の寿命が非常に短いため、従来は医療機関内で製造し、その施設内での使用に限定されていました。
- しかし、この薬の製造企業では、2005年7月に製造許可を取得、全国各地に製造拠点を開設し、保険適用後の2005年9月から供給を開始しました。
- 中部地区では東海環状自動車道の開通に併せて沿線の豊田花本工業団地に工場を設置し、名古屋から200km離れた長野県松本市内の病院などへ搬送しています（輸送時間は3時間から3時間半が限度）。この結果、各地でPET検査が可能となるなど、増大する医療ニーズに対応しています。

●東海環状道を利用したPET検査薬の搬送

東海環状道の開通により松本市まで3時間以内で輸送が可能に



●PET検査薬 製造施設



出典：デジタル道路地図、道路交通センサスおよびヒアリングより作成

血液輸送の時間短縮と定時性向上

- 愛知県瀬戸市にある愛知県赤十字血液センターでは、伊勢湾岸自動車道を利用して、全国の赤十字血液センターと血液輸送を行っています。
- 従前の名古屋高速利用のルートに比べ、渋滞の少ない伊勢湾岸自動車道を利用することで、輸送時間の短縮と定時性が確保されています。

●伊勢湾岸道を利用した血液搬送

渋滞を避けることで、輸送の定時性が向上

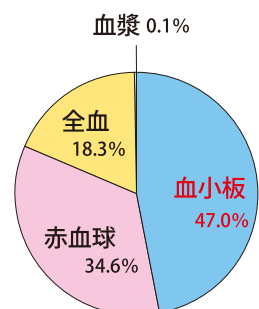


●採血後有効期限

血小板	72時間以内
赤血球	21日間
全血	21日間
血漿	1年間

需要の多い血小板の保存期間は72時間と非常に短く、航空輸送での15分の短縮は貴重な製剤の有効利用にとり極めて重要。

●種類別供給状況



出典：愛知県赤十字血液センター